2026年11月25日

各 位

会 社 名　株式会社ベルシステム２４ホールディングス
代表者名　代表取締役 社長執行役員ＣＥＯ　梶 原　　浩
（コード番号：6183　東証プライム市場）
問合せ先　執行役員ＣＦＯ　大林　正和
（TEL. 03-6733-0024）

富士ソフトサービスビューロ株式会社の第三者割当増資引受け及び完全子会社化に関するお知らせ

当社は、2026年11月25日開催の取締役会において、富士ソフトサービスビューロ株式会社（以下、「富士ソフトサービスビューロ㈱」）を完全子会社化することを目的として、富士ソフトサービスビューロ㈱が実施する第三者割当増資の引受け及び同社による自己株式取得を含む一連の取引（以下、「本取引」）に関する基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

１．本取引の理由

当社グループは、中期経営計画 2028 において、事業領域の拡大を成長戦略の一つに掲げ、既存のコンタクトセンター・ＢＰＯ事業で培った人材、拠点、業務運営ノウハウ等の事業基盤を活用するとともに、コンタクトセンター事業におけるロールアップ及びＡＩを活用した高度化を通じ事業の拡大・強化を推進しております。

富士ソフトサービスビューロ㈱は、長年にわたりコンタクトセンター・ＢＰＯ事業を展開し、特に官公庁・自治体・公的機関を中心とする公共領域において、幅広い顧客基盤と豊富な業務運営実績・ノウハウを有しております。

本取引を通じて、富士ソフトサービスビューロ㈱が有する公共領域を中心とした顧客基盤や業務運営ノウハウと、当社グループが有するコンタクトセンター・ＢＰＯの運営力及びＡＩ活用ノウハウ、人材・拠点等の事業基盤を掛け合わせることで、人手不足を背景にＡＩ化が急務とされる公共領域における事業の拡大・強化、両社の顧客基盤を活用した新たな事業機会の創出を図ってまいります。

また、現在、富士ソフトサービスビューロ㈱の議決権の 100％を保有する富士ソフト株式会社（以下、「富士ソフト㈱」）とは、本取引後も当社及び富士ソフトサービスビューロ㈱を含む三社で業務提携を行う予定であります。富士ソフト㈱が有するＡＩ等の先進技術やＩＴ・システム領域の知見、富士ソフトサービスビューロ㈱の官公庁・自治体領域における強み、そして当社のコンタクトセンター・ＢＰＯ運営力及びデジタルソリューションを掛け合わせることで、関係各社にとって新たな事業モデルを創出する戦略的機会の創出を目指してまいります。

これらにより、当社グループ及び富士ソフトサービスビューロ㈱双方の事業拡大と企業価値の向上につながるものと判断し、本取引を実施することといたしました。

２．本取引の方法

当社は、富士ソフトサービスビューロ㈱が実施する当社を割当先とする第三者割当増資により種類株式を引き受け、同社を当社の連結子会社とする予定であります。

その後、富士ソフトサービスビューロ㈱が、現在同社の議決権の 100％を保有する富士ソフト㈱から、同社が保有する普通株式の全部を自己株式として取得することにより、当社の富士ソフトサービスビューロ㈱に対する議決権所有割合は 100％となり、同社は当社の完全子会社となる予定であります。

３．異動する子会社（富士ソフトサービスビューロ㈱）の概要

（1） 名称	富士ソフトサービスビューロ株式会社	
（2） 所在地	東京都墨田区江東橋二丁目 19 番７号	
（3） 代表者の役職・氏名	代表取締役社長　佐藤 諭	
（4） 事業内容	コンタクトセンターサービス、ＢＰＯサービス等	
（5） 資本金	354 百万円	
（6） 設立年月日	1984 年 10 月１日	
（7） 大株主及び持株比率	富士ソフト株式会社（議決権所有割合：100.0％）	
（8） 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。

（9） 当該会社の最近３年間の経営成績及び財政状態

決算期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期
純資産	3,426 百万円	3,884 百万円	3,832 百万円
総資産	5,868 百万円	6,581 百万円	7,079 百万円
１株当たり純資産	264 円 32 銭	299 円 64 銭	295 円 63 銭
売上高	12,197 百万円	13,389 百万円	16,265 百万円
営業利益	691 百万円	703 百万円	845 百万円
経常利益	488 百万円	694 百万円	633 百万円
当期純利益	304 百万円	458 百万円	408 百万円
１株当たり当期純利益	23 円 36 銭	35 円 32 銭	31 円 50 銭
１株当たり配当金	８円 00 銭	12 円 36 銭	35 円 50 銭

（注）百万円単位の金額は、百万円未満を四捨五入して記載しております。

４．第三者割当増資の概要及び本取引前後の所有株式の状況

（１）　第三者割当増資の概要	引受株式の種類： 富士ソフトサービスビューロ株式会社のＡ種種類株式 引受株式数：19,442,420 株（議決権の数：19,442,420 個） 払込価額：１株につき、払込価額の総額を引受株式数で除した額 払込価額の総額：6,700 百万円
（２）　取　得　価　額	富士ソフトサービスビューロ株式会社のＡ種種類株式　6,700 百万円 取得関連費用（概算額）　46 百万円 合計（概算額）　6,746 百万円
（３）　本取引前後の所有株式の状況	本取引前 ０株（議決権の数：０個）（議決権所有割合：０％） 第三者割当増資後 19,442,420 株（議決権の数：19,442,420 個）（議決権所有割合：75.0％） 自己株式取得後 19,442,420 株（議決権の数：19,442,420 個）（議決権所有割合：100.0％）

（注）１．富士ソフトサービスビューロ㈱は、本第三者割当増資の実行後、富士ソフト㈱が保有する同社普通株式の全部を自己株式として取得する予定であります。当該自己株式取得の完了により、当社の富士ソフトサービスビューロ㈱に対する議決権所有割合は 100.0％となる予定であります。

２．百万円単位の金額は、百万円未満を四捨五入して記載しております。

５．日　程

（１）　取締役会決議日	2026 年 11 月 25 日
（２）　基本合意書締結日	2026 年 11 月 25 日（予定）
（３）　第三者割当増資払込日	2027 年２月１日（予定）
（４）　富士ソフトサービスビューロ株式会社による自己株式取得日	2027 年２月２日（予定）

（注）第三者割当増資の払込み及び自己株式取得は、独占禁止法に基づく必要な手続の完了その他のクロージング条件の充足を前提としております。

６．今後の見通し

本取引が当社の 2027 年２月期連結業績に与える影響については、現在精査中であります。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

（参考）当期連結業績予想（2026年４月８日公表分）及び前期連結実績

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
当期連結業績予想（2027年２月期）	152,000	13,000	12,600	8,500
前期連結実績（2026年２月期）	145,826	12,652	12,290	8,181

（注）百万円単位の金額は、百万円未満を四捨五入して記載しております。